

議 事 概 要

1. 日 時 令和7年10月29日(水)10時00分～11時50分
2. 場 所 TKP 札幌カンファレンスセンター ベルヴェオフィス札幌3階 ホール3B
(札幌市北区北7条西2丁目9)

3. 出席者

〔座 長〕

砂金 伸治 東京都立大学 都市環境学部 教授

〔委 員〕(五十音順)

有馬 孝彦 北海道大学大学院 工学研究院 准教授

五十嵐 敏文 北海道大学大学院 工学研究院 名誉教授

小室 雅人 室蘭工業大学大学院 工学研究科 教授

西 弘明 土木研究所 寒地土木研究所 研究調整監

4. 議 事

- (1)技術検討会の設置について
- (2)事業概要について
- (3)調査結果及び設計等に関する検討事項について

【委員からの主な意見】

- ・今回参考とした各種の技術指針類が事業の実施期間の中で改定される場合がある。こうした点について、今後の技術検討会で互いに情報共有していくとともに、適用区間の設定等、必要に応じて数値を見直すなどの審議をするのが望ましい。
- ・周辺事業や創成川通事業の工事实施に伴う地下水位の変動により、事前に調査した水質が変化すること考えられる。施工中の水質等のモニタリングには十分留意し、排水の必要が生じる場合にはその水質に応じた対策を行うのが望ましい。
- ・地下水位の変動など、設計条件の変化により構造設計を見直す必要がある場合は、技術検討会で改めて審議するのが望ましい。

【座長による総括】

- ・委員からいただいた意見を整理することを前提に、事務局から説明のあった函渠本体および仮設構造物の設計手法、採用工法および周辺施設への配慮事項等について、施工性や安全性の観点から、妥当であると認める。